

岸和田市における 2022 年上半期の火災概況

本市における 2022 年上半期の火災発生件数は 22 件で、昨年同時期に比べ 3 件減少し、火災損害額は 9,182 千円で 13,426 千円の減少となり、建物の焼損床面積は 135 m²で 41 m²の減少となっています。

火災種別では、建物火災が 10 件と最も多く全体の 45%を占め、以下、車両火災 6 件、その他火災 6 件となっています。

主な出火原因は、たばこが 6 件、続いて、たき火が 4 件、放火・放火の疑い、排気管が 2 件となっています。

火災による死者は 1 名発生し、昨年同時期と比べると 1 名増加。また、火災による負傷者の発生はなく、昨年同時期に比べると 7 名減少しています。

火災以外の燃焼事故や交通事故発生による危険排除、また救急支援出場等のその他出場が 455 件あり、火災出場と併せると、消防車が 1 日に概ね 2.6 回出場していることになります。

1 火災件数・損害額・焼損面積

火災種別	件数	損害額	焼損床面積	焼損表面積
建 物	10 件	6,968 千円	135 m ²	152 m ²
林 野	0 件	0 千円	林野焼損面積	0a
車 両	6 件	2,117 千円		
船 舶	0 件	0 千円		
航 空 機	0 件	0 千円		
そ の 他	6 件	97 千円		
計	22 件	9,182 千円	135 m ²	152 m ²

※ 建物損害額は収容物損害額を含む金額

※ 損害額 3 件未計上

※ 火災として計上しないその他の事故等（救急支援含む）455 件

2 建物火災の被害状況

焼 損 棟 数				り 災 世 帯 数		
全焼	半焼	部分焼	ぼや	全損	半損	小損
2	1	3	5	1	2	9

3 主な火災原因と件数

順位	原 因	件数	順位	原 因	件数
1	たばこ	6	4	衝突の火花	1
2	たき火	4	4	電気機器	1
3	排気管	2			
3	放火・放火の疑い	2			
4	こんろ	1	／＼	その他	2
4	電気装置	1	／＼	不明・調査中	2

4 建物の用途別火災件数

用 途	件 数	用 途	件 数
住宅	4		
作業場	2		
共同住宅	1		
店舗	1		
車庫	1		
置場	1		

5 火災被害状況（前年との比較）

		2021年上半期	2022年上半期	前年との増減
火 災 種 別	合 計	25 件	22 件	-3 件
	建 物	14 件	10 件	-4 件
	林 野	1 件	0 件	-1 件
	車 両	1 件	6 件	+5 件
	船 舶	0 件	0 件	±0 件
	航 空 機	0 件	0 件	±0 件
	そ の 他	9 件	6 件	-3 件
焼 損 棟 数	全 燃	1 棟	0 棟	-1 棟
	半 燃	1 棟	1 棟	±0 棟
	部 分 燃	2 棟	3 棟	+1 棟
	ぼ や	12 棟	5 棟	-7 棟
	り 災 世 帯	11 世帯	12 世帯	+1 世帯
り 災 人 員		26 人	23 人	-3 人
建物	焼損床面積	176 m ²	135 m ²	-41 m ²
	焼損表面積	16 m ²	152 m ²	+136 m ²
林野	焼損面積	6 a	0 a	-6 a
死傷者	死 者	0 人	1 人	+1 人
	負傷者	7 人	0 人	-7 人
損 害 額	建 物	7,409 千円	6,968 千円	-441 千円
	林 野	0 千円	0 千円	±0 千円
	車 両	3 千円	2,117 千円	+2,114 千円
	船 舶	0 千円	0 千円	±0 千円
	航 空 機	0 千円	0 千円	±0 千円
	そ の 他	15,196 千円	97 千円	-15,099 千円
	合 計	22,608 千円	9,182 千円	-13,426 千円

※ 建物損害額は収容物損害額を含む金額

※ 2022年損害額3件未計上